

入会のご案内



Japan Sewer Collection System Management Association

下水道管路管理の専門集団「管路協」

——ともに守ろう、みんなの下水道——

わが国の下水道管路の延長は約47万kmを超えており、その状態を良好に保つためには、適正な管理が必要です。

適正な管理を行わず放置しておくと、詰まりや道路陥没を起こし、下水道が使えなくなります。

私ども公益社団法人日本下水道管路管理業協会は、下水道管路の管理を通じて国民に安全で快適な生活を過ごしていただけるように技術の研鑽に努めております。

今後さらに大きな発展が期待できる下水道管路の管理分野ですので、多くの企業のご参加をお待ち申し上げます。

公益社団法人日本下水道管路管理業協会

〒101-0032 東京都千代田区岩本町二丁目5番11号（岩本町T・Iビル3・4F）

□本部 TEL03-3865-3461 FAX03-3865-3463 E-mail: office@jascoma.com

□試験・研修部 TEL03-3865-3575 FAX03-5809-2615 E-mail: asaka@jascoma.com

<http://www.jascoma.com/>

協会の活動内容

1. 下水道管路管理技士資格認定試験の実施（平成10年より毎年実施）

下水道管路管理技術者の養成を目的として、管路管理業務に必要な知識と技術・技能を持つ者を、その程度に応じ、資格認定し併せて、管路管理技術者の技術水準向上を目指します。

また、この資格は、国土交通省の「公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格登録規定」に基づき、下記の資格が技術者資格登録簿に登録されています。

- ・点検・診断業務の管理技術者として「下水道管路管理主任技士」（平成29年2月）
- ・点検業務の担当技術者として「下水道管路管理専門技士（調査部門）」（平成28年2月）



調査部門実技試験状況



清掃部門実技試験状況

2. 下水道管路管理業の登録制度の実施（平成15年度創設）

下水道管路管理を業を営む業者のうち、下水道管路管理技士の在籍状況及び管路管理に必要な機械・器具の所有状況等を要件として、適正な管路管理を行う業者を登録・業務の品質確保に資することを目的とした制度です。

3. 技術セミナー、講習会の実施

下水道管路管理の技術及び知識の向上や普及啓発を目指して、協会本部及び支部主催のセミナー及び講習会等を開催しています。

また、埼玉県朝霞市に設置した管路研修センターは、下水道管路管理技士の実技試験やJICA研修及び会員企業の社内研修等に広く利用されています。

4. 下水道管路に関する管理技術等の調査研究

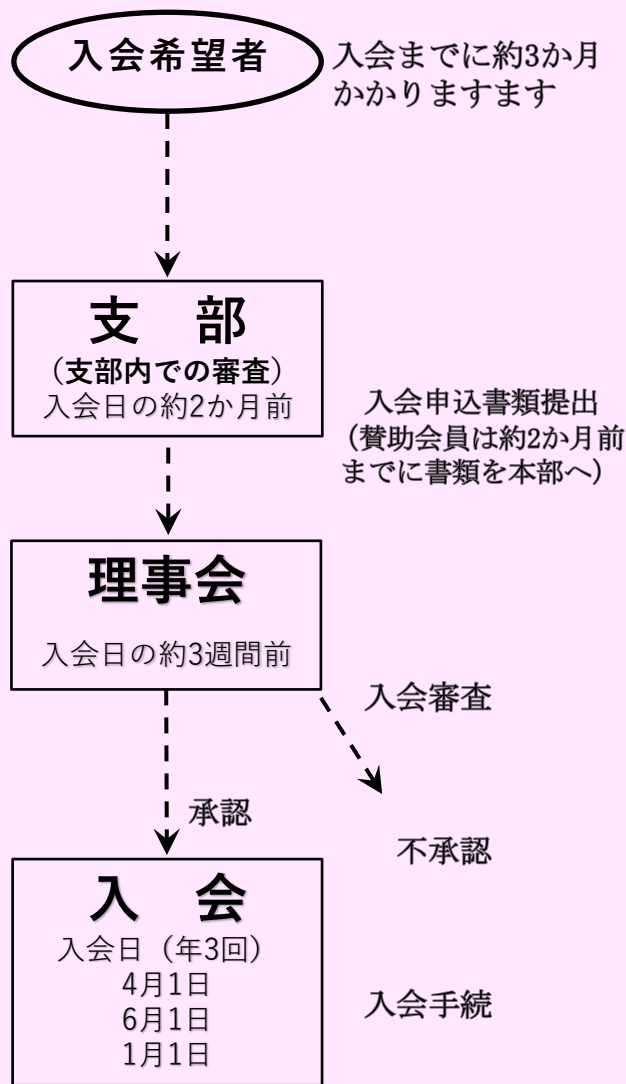
5. 技術図書の発行（維持管理マニュアル、積算資料等）

6. 下水道管路に関する災害調査及び災害時対応訓練

7. 下水道管路管理に関する新技術支援事業

8. 下水道管更生技術施工展及び管更生工法説明会の開催

【入会の手続き】



【入会後の特典】

- ①各種セミナー、講習会への参加
- ②刊行図書（1冊）の無償配布
- ③刊行図書（2冊目以降）の特別価格での購入
- ④下水道管路管理技士認定試験及び更新講習の会員価格での受験・更新
- ⑤技術情報の配信及び会員間の交流
- ⑥刊行物（技術資料、機関誌等）の無償配布
- ⑦下水道管路管理業の会員価格での登録

■入会手続きに関するお問合せは、最寄りの支部事務局（次ページ記載）へご連絡下さい
賛助会員希望の場合は本部へお問合せ下さい

1.入会に必要な要件(正会員)

- ①下水道管路管理技士の合格者を有する者
 - ②管路管理にかかる機器を保有する者
 - ③管路管理にかかる機器・材料等を製作、又は供給を行っている者
 - ④本会の目的に賛同する者
- 注）賛助会員は④のみが要件となります

2.入会申込時に提出する書類

- ①入会申込書（第1号様式、第2号様式）
- ②会員調査書（第3号様式）
- ③管路管理業経歴書（第4号様式、第5号様式）
- ④営業収入調書（第6号様式、第7号様式）
- ⑤従業員数調書（第8号様式）
- ⑥下水道管路技士試験認定者調書（第9号様式）
- ⑦保有機器調書（第10号様式）

※正会員の場合は次の書類を添付して下さい

- ・沿革
- ・登記簿謄本
- ・受注契約書コピー（直近2年以内の実績の確認）
- ・保有機器に係る車検証またはリース契約書の写し
- ・入会希望の支部又は部会の正会員2社の推薦書（第11号様式）

※賛助会員の場合は上記書類のうち、

- ①入会申込書（第1号様式のみ）
- ②会員調査書（第3号様式）
- ③法人の場合：沿革、定款、登記簿謄本
団体の場合：沿革、定款、構成員名簿

- ・登記簿謄本は履歴事項全部証明書又は現在事項全部証明書のどちらでも可

3.入会金、年会費

- ①入会金：正会員・賛助会員ともに300,000円
- ②年会費

- ・正会員：306,000円

ただし、2以上の支部に所属して活動を行う正会員は、上記会費のほか1支部増えるごとに72,000円*をさらに会費として納入

- ・賛助会員：270,000円

ただし、支部に加入する賛助会員については、1支部あたり72,000円*を会費として納入

【協会の概要】

名 称 : 公益社団法人日本下水道管路管理業協会(略称:管路協)
JAPAN SEWER COLLECTION SYSTEM MANAGEMENT ASSOCIATION (JASCOMA)
法人設立 : 平成5年6月30日
公益認定 : 平成21年10月1日(内閣総理大臣による)
会 員 : 正会員610社 賛助会員48社(令和7年4月1日現在)
役 員 : 理事 21名、監事 2名
関係官庁 : 国土交通省、地方自治体

協会の目的は.....

下水道管路管理に関する調査研究、技術者の養成、講習会等の実施、図書の刊行等を行い、下水道管路管理業の健全な発展を図る共に、下水道管路の適正な管理に貢献し、もって公共の福祉の増進に寄与することを目的として活動している全国ベースでは唯一の下水道管路管理業者の団体です。

協会の活動は.....

下水道管路管理の適正な推進に資するため、耐久性、施工性、経済性、安全性等を拡充すべく、管路管理技術に関する調査研究を行うと共に、新しい技術の開発に取り組んでいます。
また、適正な管路管理に必要な技術者の養成、関連情報の収集整理、技術力や情報等の社会への普及及び提供等の事業を実施しています。

【支部所在地】

北海道支部 〒060-0031 北海道札幌市中央区北一条東15丁目140番地
協業組合公清企業 内
TEL 011-221-6685 FAX 011-221-7077
支部長 酒井隆吉 ・ 事務局 宮田 淳
所管：北海道

東北支部 〒038-1303 青森県青森市浪岡徳才子19-1
豊産管理(株) 内
TEL 080-3712-9180 FAX 0172-55-7369
支部長 竹谷佳野 ・ 事務局 高谷俊一
所管：青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島

関東支部 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町1-3
ヨシヤ日本橋8階 (株)カンツール 内
TEL 03-3865-3464 FAX 03-5962-3241
支部長 大淵久敬 ・ 事務局 池谷隆義
所管：茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨

中部支部 〒510-0815 三重県四日市市野田一丁目8番38号
(株)東産業 内
TEL 059-332-7235 FAX 059-332-3398
支部長 木室浩一 ・ 事務局 岡田 一博
所管：新潟、長野、富山、石川、福井、静岡、愛知、岐阜、三重

関西支部 〒574-0053 大阪府大東市新田旭町1番12号
管清工業(株) 大阪テクニカルヤード 内
TEL 072-806-7177 FAX 072-806-7178
支部長 山本孝司 ・ 事務局 千原潤也
所管：滋賀、京都、大阪、奈良、和歌山、兵庫

中国・四国支部 〒731-0213 広島県広島市安佐北区三入南1丁目13-14
丸伸企業(株)内
TEL 082-818-1114 FAX 082-818-1700
支部長 金島聖貴 ・ 事務局 関田香代
所管：鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知

九州支部 〒811-1123 福岡県福岡市早良区内野4丁目14番8号
(株)カブード 内
TEL 092-804-8801 FAX 092-804-8808
支部長 橋本恒幸 ・ 事務局 堀江知信
所管：福岡、大分、佐賀、長崎、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄

※ 所管区域のゴシックは都県支部が設置されています。

【組織図】

